



三六災害慰霊献花式の開催

伊那谷に甚大な被害をもたらした「三六災害」から、65年経ちました。

大鹿村では、土砂災害が発生した現場で慰霊献花式が6月29日に執り行われました。

天竜川上流河川事務所の関係者、村の職員などの約40名が参加し花を手向けました。

大鹿村では、65年前の29日に大西山の土砂崩落が発生し、42人



三六災害とは

三六災害とは、1961年(昭和36年)6月下旬から7月中旬にかけて梅雨前線と台風の接近により引き起った、全国的な集中豪雨災害の通称です。

6月の月間平均雨量を27日のたった1日だけで超過する豪雨でした。

伊那谷の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ、大鹿村では大西山の崩落が発生しま



令和8年度大鹿小学校砂防見学会の開催



今年も大鹿小学校の生徒3名を招いての砂防見学会が開催されました。

出張所にて、ビデオ学習や模型で砂防事業の説明を行いました。



説明が終わり、完成した手開沢砂防堰堤の見学、工事現場で使用する重機の体験乗車と測量、ドローン体験を行いました。

最後にドローンでの記念撮影を行い、砂防見学会は終了になりました。

